



檜邑きらきらだより



「Challenge (チャレンジ) !」
「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

真庭市立檜邑小学校
第31号

檜邑小学校 検索 ←

令和7年12月15日
校長 山本 信子 発行

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>



令和7年11月29日 檜西和紙工房マルシェに出店！

3・4・5・6年生が檜邑きらきら学習（総合的な学習の時間の一部）を進めるうちに設立することになった「KASHIMURAデザイナー株式会社」。なんと11月29日に開催された檜西和紙工房マルシェに出店しました。開発製造部の部長である6年生が、代表の方に電話で交渉。許可をいただき、きらきら発表会の時のようにキーホルダー&絵はがきを、マルシェの一部に置かせていただきました。

他地域から来られた方も手に取ってくださり、「この近くですか?」「きれいですね。」等、言葉を交わしながら購入してくださいました。地元の方も立ち寄ってくださり、「あそこの神社じゃがな。」「この神社はこういう名前です。」等、児童に話しかけてくださいました。学校行事ではないので都合がつく有志のみの参加ですが、マルシェのお世話をしてくださっている梶岡さんとの名刺交換やお客さんとの会話等を経験することができました。『足尾滝』が人気で、この日は早々に完売しました。立ち寄ってくださった皆さん、声をかけてくださった皆さん、購入してくださった皆さん、そして、出店を快諾してくださった梶岡さん、大勢の方の温かい気持ちに心から感謝いたします。

「檜邑グッズを作って売ることによって檜邑のことを知ってもらいたい」という児童の思いが広がり、願いが叶いますように……。



真庭高校生とのつながりに感謝

10月20日に「キーホルダー作り」、11月14日「木工教室」と、真庭高校生が檜邑小学校に来て、教えてくれたり一緒に作ってくれたりする機会に恵まれました。高校の授業の一環だそうですが、小学生にとっても高校生とのふれあいは非常にプラスだと私は思います。お兄さんに優しく教えてもらった経験は、きっと良い思い出として心に刻まれたことでしょう。

業間休みには、ドッチビーをして一緒に遊んでくれた高校生。子どもたちも大はしゃぎで、高校生VS小学生の試合は大盛り上がりでした。真庭高校生の皆さん、ありがとうございました。



ありがとうございました 参観日 ～ 令和7年12月11日(木)～

今回の参観日は、「知ってほしい!依存症のこと」と題し、親子で依存症について一緒に学びました。依存症たすけあいの会 事務局長 山崎岩根様を講師にお迎えし、依存症は、脳の病気(わかりやすく言うと脳がハイジャックされた状態)であることや依存症の種類、ネット依存やゲーム障害等についてわかりやすく教えていただきました。そして、『自分を好きになろう』『SOSを出せるようになろう』というとても大切なことを伝えていただきました。誰でもなり得る病気として知っておくこと、大切な2つのことを日頃から心がけることを大事にしたいと思いました。

参観授業後のおしゃべりカフェでは、生涯学習課より藤木様、秋田様にお越しいたいただき、以前行った「なんでやねんカード」も見せていただきました。お茶を飲みながらのおしゃべりは大事ですね。

講師を務めていただいた山崎様、おしゃべりカフェのお世話をいただいた藤木様、秋田様、お忙しい中参加していただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。



「よいよい榎邑小学校づくりアンケート」へのご協力ありがとうございました

お忙しい中、全員の方のご協力をいただき、大変嬉しく思っています。また、期限内にお答えいただき、助かりました。ご協力に心より感謝いたします。集計結果は、後日、学校だよりでお伝えします。

KASHIMURA未来会議2025 ～ 令和7年11月14日 ～

今年度も学校運営協議会主催で開催した未来会議。榎邑地域内外より約30名の皆さんが集まり、今の気持ちに近い方々とグループで話しました。ファシリテーターは、郷育魅力化コーディネーターの大岩功さんです。詳細は、「かしむらコミュニティ・スクールつうしん12月号」をご覧ください。



真庭市教育委員学校訪問 ～ 令和7年11月26日 ～

授業参観をしていただいた後、指導助言をいただきました。「子どもの表情が優しく安心して授業を受けている姿が印象的」「地域づくりにも子どもたちの学習が役立っている」「地域の思いと学校の思いが一緒になって進んでいくことを願う」等、今後の励みになるご助言を多くいただきました。ありがとうございました。



第3回 学校運営協議会 ～ 令和7年12月9日 ～

いつも榎邑小学校に心を寄せていただいている皆さんです。今回も熱心に協議をしてくださいました。詳細は、「かしむらコミュニティ・スクールつうしん12月号」をご覧ください。



「今日はお客さんが来られる日だと思って・・・」「〇〇さんにいただいたから・・・」と地域の方が学校にお花を届けてくださいます。本当に嬉しいです。「子どもたちに少しでも・・・」とプレゼントを届けてくださる方もおられます。本当に有難いことです。皆さんの思いがぎっしり詰まった榎邑小学校。『大人も子どもも行きたい学校づくり』にこれからも励みます。いつもありがとうございます。